



12年前日記

1999年12月20日
(月)

山田夫妻

『12年前日記 1999年12月20日(月)』

【1999年12月20日(月)】*2011年12月20日(火)記

●時間割

8:30 起床

10:30~ 朝飯、ホテル替え、昼寝

14:30~ 昼飯、ネットカフェ、コーヒーブレイク

20:30 夕飯

1:00 就寝

●家計簿(タイ通貨1Bが約3円)

450B-ヒ・ミ・ツのホテル

100B-朝飯

200B-フィルム現像

52B-ネットカフェ

47B-昼飯

9B-水

5B-チップ

42B-コーヒー

22B-コンビニ

60B-夕飯

●日記

8時30分、起床。月曜の朝は憂鬱だ。ベットで紫煙をくゆらす。思いっきり咳き込む。

喉が更にジンジン痛む。風邪はパーフェクトなばかりに直っていない。

病は気から。でも、その気とやらが、要はヤル気ってものの持ち合わせがないんだから、病になりようもないのだが。

今日の仕事は仮病というか、病欠したいが、気力を振り絞る。なんとか二度寝の力だけ沸き起こる。

10時、ようやく食い気は出てきたので、朝食にタイ飯を食べに行く(100B)。一大事業を成し遂げた気分。そのノリを大事にと山っ気を出して、11時にチェックアウト。

取材の機密事項に関わるので、移動手段、ホテルの名前は書けない。

自他共にお忘れでしょうが、俺の職業は自称プロ戦場特派員だぜ、あ、まだ言ってなかったっけ？

ざま〜。とにかく、こんな体調なのに、しかも移動のタイムロスや通費や止めたはずのチッ

プ（5 B）がかかるのに、なぜコロコロホテルを変わるのか？

単に飽きっぽいとか、縁起が悪いから縁起担ぎとかじゃねえぞ。

そんな甘い理由じゃない。俺は国際派だから、常に誰かに監視されている。ヤサがバレるとなにかとヤバイのだ。例えばゴルゴ13がいつも常宿のホテルの13号室にいると思うかい、「ゴルゴ13」と表札のかかった家に住んでいると思うかい。

しかも今日はとあるところに、重大な電話を掛けるんだ、つまり盗聴の恐れあり。だからこそ、まさかこんなところに、国際派の自称プロ戦場特派員様が泊まるはずがってところにあえて泊まる。

ヒント、ホテル代は450 Bだった。順調にホテル代が下がっていくはずがリバウンド！ああ、もうこれ以上書くと殺されちゃうし、だって電話だけでなく、FAXも受け取らなきゃいけないんだもん。

んでまあ、朝食を食べに行っただけでいっぱいいっぱいなのに、ホテルが替えまでして完全にオーバーワーク、過労死寸前。ヒミツのホテルでお昼寝タイム。

14時30分、死力を振り絞って、時間外労働のサービス残業気分で、昼飯にタイ飯を食べ（47 B）に行く。ネットカフェ（52 B）でメールチェックなども。

16時、コンビニとかで水（9 B）を買って、ホテルに戻る。

昼寝もして、昼飯も食って、他にやることもないので仕方なしに、一昨日果たせなかった夢、まずはバンコクのUNCHRに電話取材することに挑む。

電話でタイ語はもちろん英語も自信なし。ある意味、盗聴されていても何を話しているかわからないようにカモフラージュしてインチキ英語だインチキタイ語だを話していると言えなくもないんじゃないかしらん。

別に目的はイタ電ではない。なんとか最新の生情報を仕入れる必要がある。ああ、気が重い。

じゃあ、電話は明日の方向で。これじゃあまるで、いやなことを延々と先延ばしにしている子供みたいだが、明日出来ることは明日にという、明るく輝かしい未来を根拠なく信じられる健全な精神の発露に過ぎない。

17時、ウダウダ電話しないまま定時になったので、公務員気取りで仕事を切り上げ、道端の喫茶店でちょっとコーヒブレイク（42 B）。ああ、今日もよく働いたなあ。

20時30分、残業のコーヒタイムが終わったら、急激に腹が減ってきたので、夕飯にタイ飯を食べに行く（60 B）、いちいちタイ飯と書くのは面倒臭いから、以下何を食べたか書いてない場合は、基本的にタイ飯って設定でよろしく。覚えてられるかなあ。

まあ、今日も一日つつがなく過ごせたので、ささやかなご褒美としてコンビニで豪遊（22 B）。

1時に死んだように就寝。ちなみに、いちいち書いてないが、毎晩シャワーも浴びてるし、結構な頻度で手洗い洗濯してる。

そして、もちろん喉は痛いし、体調は最悪の一途。このまま目が覚めなかったらどうしよう、異国の地で弱っている男は、誰に口説かれても抱かれちゃう。そんな夢を見ますように、おやすみ（永遠に目を覚ますな、by 2011年の俺）

○本日の出費、計算するの面倒臭いB。

『12年前日記 1999年12月20日(月)』

<http://p.booklog.jp/book/41180>

著者：山田夫妻

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yamadafusai/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/41180>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/41180>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.